

事務事業評価シート

H27(標準事業)

①基本事項	計画コード	事業名	部名	環境産業部
	05003-1	団体支援事業(労働者対策事業)	室名	商工業振興室
	基本施策の大綱	01:快適な都市空間の創造	財会計	一般会計
	基本施策	01:企業活動の促進・雇用の創出	務款	労働費
施策体系	施策の方向	05:就労支援と働きやすい環境づくり	科目	労働諸費
	戦略プロジェクト		目目	労働諸費

②目的・概要	対象	市内の労働関係団体、雇用対策を目的とした市内企業の組織
	目的	働きやすい環境づくりや生活の安定など勤労者福祉の向上を図るとともに、労働力の確保や雇用の安定を図る。
概要		市内の労働関係団体等の運営や団体が行う事業に対し補助金を交付する。

		27年度	28年度
①	名称 補助金の交付団体数	計画値	
	補足	実績値	4
		単位	団体
②	名称 勤労者ファミリーフェスタ参加者数	計画値	
	補足	実績値	1,000
		単位	人
③	名称	計画値	
	補足	実績値	
		単位	
④	名称	計画値	
	補足	実績値	
		単位	

年度計画				年度実績			
④事業の計画・実績					○補助金交付 ・亀山地区労働者福祉協議会補助金(495千円) ・亀山地区労センター補助金(410千円) ・勤労者ファミリーフェスタ補助金(800千円) ・亀山市雇用対策協議会補助金(300千円)		
	事業費	計画額	予算額	決算額	人件費	総人件費 ①	1,517
	国庫支出金				一般職員人件費 ②	1,517	平均給与額×③
	県支出金				所要人員 ③	0.20	
	地方債				臨時職員人件費 ④		
	その他				受益者負担額 ⑤		
	一般財源		2,005	2,005	受益者負担率	0.0%	⑤ / ⑥
	再掲	翌年度への繰越額					
		前年度からの繰越額					
		総人件費		①	1,517		
	総コスト		⑥	3,522			

⑤事業の評価	【事業の成果】	労働関係団体へ補助金を交付することにより、団体が実施する交流会、学習会等の事業を通じて、勤労者福祉の維持・向上を図るとともに、平和映画上映会や亀山市納涼大会等のイベントへ参加などの労働者団体の活動が、地域住民の福祉向上にも寄与した。また、勤労者ファミリーフェスタについては、新たに広報に開催案内を掲載することで、参加者の増加に努めた。	総合判定	B
	【反省点・課題】	補助団体の取組については、より多くの市内勤労者や事業所等が参加できるよう、一層の内容充実や効果的な情報発信が必要である。		まずまず進んだ
	【改善の方向性】	活動内容やイベント情報をより多くの市内勤労者、事業所、地域住民等に情報発信することや、参加ニーズを踏まえた事業内容の充実について、補助団体に対し積極取組を働きかけていく。		
事業目的の妥当性: 適切		有効性: 適切	最終評価確認者: 商工業振興室長 富田 真左哉	